

静岡県知事 川勝 平太 様

令和5年7月20日

記入もれに注意

静岡県私立高等学校等奨学給付金受給申請書

※必須項目

次の4点を確認の上

4点全てにチェックが必要です。

- この申請書の記載
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、静岡県の求めに従いその全
- 私は静岡県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っており
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置（母子生活支援施設の高校生等を除く）の支弁対象ではありません。

該当項目をチェックしてください。

※令和5年7月1日時点で、対象となる高校生が18歳に達している場合は、親権者ではなく、「主たる生計維持者」にチェックを入れてください。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

ふりがな	しずおか はなこ		高校生等との関係 (いずれかにチェックしてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 ・ <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 ・ <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他 ()
申請者(保護者等)氏名	静岡 花子			
申請者現住所等	〒○○○ - ○×○× 静岡県静岡市□□区○△□番地○ (自宅電話) 054(○○○)■■■■■ (携帯電話) 080(○○□)○○○□			
基準日現在の申請者住所(上記と異なる場合)	現住所と令和5年7月1日の住所が異なる場合は記入してください。			

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

【対象となる高校生等について】

ふりがな	しずおか まるこ		生年月日	昭和 平成 18 年 7 月 10 日
氏名	静岡 丸子			
学校設置者名	学校法人△△学園	入学年月	令和 5 年 4 月	
学校名	△△高等学校	学年	2 年	
学校所在地	〒 410 - 0000 静岡県静岡市●●区△△ (注)通信制等の場合においては、通学する校舎の所在地ではありません。			

本校所在地を御確認の上、記入してください。

学校の種類 課程・学科	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校(後期課程) <input type="checkbox"/> 高等専門学校(1~3学年) <input type="checkbox"/> 高等学校等専攻科	課程・学科	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 昼間学科
----------------	--	-------	---

該当項目にチェック

該当項目にチェック

過去の高等学校等における在学期間	学校名 公立 ○○高等学校	令和4年4月1日 ~令和5年3月31日	学校の種類・課程・学科 高等学校(全日制)	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
------------------	------------------	------------------------	--------------------------	---

※過去に在学していた高等学校等がある場合や同時に2校以上の学校に在学している場合は記入してください。

※また、当該校に在学中の奨学給付金受給実績について、回数欄にチェックを入れてください。

(静岡県内校欄)	休学・復学	
	支援対象区分	
	在学等証明	対象となる高校生等が静岡県外の高等学校に在籍する場合は、様式第2号を学校に提出し、在学等証明書の作成をお願いしてください。

生業扶助による申請→(1)を、住民税非課税による申請→(2)及び(3)又は(4)を記入してください。

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】(該当する□にチェックをしてください。)

(1)生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

・生業扶助を理由に申請する場合はチェック(以降の記入は不要です。)

(2)生業扶助を受給していないことの確認

※(3)及び(4)に該当する場合は、下記内容を確認の上、□にチェックしてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

(3)次の者の課税証明書等を提出します。

・非課税を理由に申請する場合は、必ず「生業扶助は受給していない」ことの誓約欄をチェック

① 親権者(両親)2名分

親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。)

② 課税証明書を提出する保護者等の該当する箇所にチェック

⇒(例1)親権者(父・母)2名の場合は、①をチェック

(例2)ひとり親世帯の場合は、②をチェック

(例3)在学中に成人年齢に達した高校3年生の両親の場合は、④にチェック

③ ※親権者が2名の場合は、2名分の課税証明書(2名とも所得割額非課税)の提出が必要です。

④ ※ひとり親世帯の場合は、課税証明書と併せて戸籍謄本等の「ひとり親であることの証明」を提出してください。

⑤ ※以下、課税証明書を添付する者(父母両名の場合は2人)の氏名及び生徒との続柄を記入してください。なお、課税証明書を提出する者は、原則、就学支援金申請時に記載した保護者

⑥ 等と同一としてください。

○ 課税証明書等を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。 ※記入もれ注意

氏名	生徒との続柄
静岡 太郎	父

氏名	生徒との続柄
静岡 花子	母

(4) 次の理由により、課税証明書を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

【扶養親族の状況について】 該当者のみ(生業扶助、通信制高校・高等学校等専攻科に在学する生徒は対象外)

※7月1日現在、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合

※扶養関係は、原則、健康保険証の扶養被扶養の関係で確認します。国民健康保険証の場合は、①保険証の写しと併せて②様式第8号扶養誓約書を提出してください。

扶養している子どもの状況	扶養している子どもの氏名	対象生徒との続柄	生年月日	年齢	職業又は学校名(高校生等の場合は学年等)	課程	今年度の給付金の申請の有無
	静岡 丸子	対象生徒	—	—	—	—	—
静岡 道子	兄・弟(姉)・妹	平成15年 5月10日	20	〇〇大学	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
静岡 貴子	兄・弟(姉)・妹	平成19年6月10日	16	静岡県立〇◆高等学校(高等学校全日制、1年)	<input type="checkbox"/> 通信制 <input checked="" type="checkbox"/> 通信制以外	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

※記入もれ注意

※県記入欄	学 校	全日制等・通信制・専攻科	支給	区分	生業扶助	全①	全②	通信・専攻科
	生業扶助	未受給・受給	可・否	支給額	52,600円	137,600円	152,000円	52,100円
	兄弟姉妹等	無・有						

・県外校に在籍する場合、提出が必要です。

在学等証明書

下記の者は、基準日※現在、本校へ在学していることを証明します。

※基準日:支給を受けようとする年度の7月1日

氏名	(ふりがな) しずおか まるこ
	静岡 丸子
生年月日	平成 18 年 7 月 10 日生
在学年	第 2 学年
学校の種類 課程・学科	高等学校(全日制) ※ 申請書の【学校の種類・課程・学科】 の欄の項目を参考にして記入してください。
支援対象区分	<input checked="" type="checkbox"/> 就学支援金受給資格者 <input type="checkbox"/> 学び直し支援金対象者 <input type="checkbox"/> 専攻科支援対象者

【休学期間がある場合は、その期間を記入してください。】

年 月 日 ～ 年 月 日
年 月 日 ～ 年 月 日

令和5年7月○日
学校名 私立△△高等学校
代表者 校長 富士 一郎
職氏名



直接県へ申請書を提出した場合

口座振込依頼書

(兼委任状)

記入もれ注意

令和5年7月20日

静岡県知事 川勝 平太 様

印は不要ですが、必ず自署してください。

〒
現住所
申請者(保護者等) (フリガナ)
(※自署)氏名
電話番号

〒0000-0x0x
静岡県静岡市〇〇区〇△〇番地〇
シスオカ ハナコ
静岡 花子
080 (〇〇〇) 〇〇〇〇

静岡県私立高等学校等奨学給付金の支給が決定された場合は、下記へ口座振込によりお支払いください。

(静岡県私立高等学校等奨学給付金の受領の権限を下記口座名義人に委任します。)

振込先金融機関名 (該当するものを○で囲む)	銀行 ふじのくに 金庫 農協	店 県庁支 出張所
預貯金種別 (該当するものを○で囲む)	普通	当座
預貯金口座番号	98765	
フリガナ	シスオカ ハナコ	
口座名義人	静岡 花子	
口座名義人住所	(※申請者と異なる口座名義人の場合のみ、記入してください。)	
口座名義人署名	(※申請者と異なる口座名義人の場合のみ、署名してください。)	

※ 通帳表紙の裏面等に記載された内容を確認し、正確に記入すること。

* 預金通帳(金融機関名、店舗名、預貯金種別、口座番号、口座名義人(カナ)が確認できるページ)のコピーを添付してください。

- ・添付忘れが多いので、必ず添付してください。
- ・インターネットバンキングを利用しており、通帳等がない場合は、上記の内容がわかる画面コピーを添付してください。

学校を通じて県へ申請書を提出する場合

令和5年7月20日

静岡県知事 川勝 平太 様

記入もれ注意

委任状

私が支給を受ける静岡県私立高等学校等奨学給付金を学校徴収金等（教科書費・教材費、学用品費、通学用品費、教科外活動費、生徒会費・PTA会費、入学学用品費、修学旅行費、通信費等）に充てることについて、学校設置者に委任することを了承します。

申請者現住所 (保護者等)	〒 ○○○-○×○× 静岡県静岡市□□区 ○△□番地○	ふりがな	しずおか はなこ
		申請者氏名 (※自署)	静岡 花子

静岡県私立高等学校等奨学給付金の支給が決定された場合は、下記口座にお支払いください。

(静岡県私立高等学校等奨学給付金の受領の権限は、下記口座名義人に委任します。)

振込先金融機関名 (該当するものを○で囲む)	○○○ 銀行 店 金庫 □□支 出張所 農協 所
預貯金種別	普通 ・ 当座
預貯金口座番号	321654
フリガナ	ガッコウハウジン△△クエン
口座名義人	学校法人△△学園 【学校】 静岡県から補助金等を受け 入れるために登録している 口座を記載してください。

※ 口座情報は学校に確認し記載すること。

生業扶助による
申請の場合

※市町村等の生業扶助を取り扱う部署に、
証明をお願いしてください。

生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による
生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書

基準日（※令和5年7月1日）以後に証
明書の発行を受けてください。

令和5年7月10日

※証明書のため、必ず福祉事務所長印を押印し
てあるものを提出してください。

駿府福祉事務所長 印

次の世帯が、令和5年7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）
第36条の規定による「生業扶助（高等学校等就学費）」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名 静岡 太郎	住所 静岡県静岡市〇〇区〇△□番地〇		
世帯員氏名			
氏名	続柄	生年月日	保護開始日
静岡 太郎	本人	昭和〇〇年□◆月〇日	平成〇年〇月〇日
静岡 花子	妻	昭和〇×年□▲月〇日	平成〇年〇月〇日
静岡 道子	子	平成15年5月10日	平成〇年〇月〇日
静岡 丸子	子	平成18年7月10日	平成〇年〇月〇日
静岡 貴子	子	平成19年6月10日	平成〇年〇月〇日
※世帯員全員を記入してください。			
証明書の使用目的 静岡県私立高等学校等奨学給付金の受給手続きのため			
備考 ※福祉事務所の担当者に記入してもらってください。			

担当課・担当者名
電話番号

【注意】

◎様式第1号(申請書)の【扶養親族の状況について】に記載した世帯のうち、次の場合に扶養誓約書が必要となります。

- ・国民健康保険加入者の場合(扶養関係を確認できないため)
- ・公的な証明書が無い場合

※健康保険証を提出する場合は、「被保険者等記号・番号」を復元できない程度にマスキング(黒く塗りつぶす等)してください。

様式第8号

記入例

令和5年7月20日

静岡県知事 川勝 平太 様

様式第1号(申請書)の記載日と同じ日付を記載してください。

扶養誓約書

ふりがな	しずおか はなこ	扶養者との関係
申請者氏名	静岡 花子	妻
生年月日	昭和〇〇年〇月〇日(〇〇歳)	

ふりがな	しずおか まるこ	扶養者との続柄	ふりがな	しずおか みちこ	扶養者との続柄
被扶養者氏名①	静岡 丸子	次女	被扶養者氏名②	静岡 道子	長女
生年月日	平成18年7月10日(17歳)		生年月日	平成15年5月10日(20歳)	
ふりがな	しずおか たかこ	扶養者との続柄	ふりがな		扶養者との続柄
被扶養者氏名③	静岡 貴子	三女	※ 様式第1号【扶養親族の状況について】に記載した「扶養している子ども」全員(対象となる高校生等を含む。)を記載してください。		
生年月日	平成19年6月10日(16歳)				
ふりがな		扶養者との続柄			
被扶養者氏名⑤					
生年月日	年 月 日()			年 月 日(歳)	

印は不要ですが、必ず自署してください。

私が、主として上記の者を扶養していることに相違がないことを誓約します。

扶養者住所	〒〇〇〇-〇×〇×	ふりがな	しずおか たろう
	静岡県静岡市□□区〇△□番地〇	扶養者氏名(※自署)	静岡 太郎
		生年月日	昭和〇〇年〇月〇日(〇〇歳)